Creative Enzymes®

ネイティブ牛ホスホジエステラーゼII

Cat. No. NATE-0518

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ホスホジエステラーゼ（PDE）は、ホスホジエステル結合を切断するために使用される酵素です。この酵素はポリ（A）、ポリ（U）、およびポリ（I）に作用します。天然DNAおよびポリ（C）は、この酵素の作用に□して非常に抵抗性があります。RNA、RNA-Core、3'-アルキルおよび3'-アリールヌクレオシドリン酸、そして3'-リン酸末端基を持つポリデオキシリボヌクレオチドを3'-モノヌクレオチドに加水分解します。5'-ホスホモノエステル末端基を持つポリヌクレオチドは攻□されません。
用途	ホスホジエステラーゼ（PDE）は、ホスホジエステル結合を切断するために使用される酵素です。これは、さまざまなヌクレオチドポリホスフェートの加水分解を触媒するために使用される膜結合型糖タンパク質です。ホスホジエステラーゼIIは、P8-dGMP複合体などの精製タンパク質の酵素消化に使用されてきました。ウシ脾臓ホスホジエステラーゼは、N-カドヘリンの消化に使用されました。この生成物は、ポリヌクレオチド鎖の長さ、塩基組成、および末端ヌクレオチドの同定の特性評価に使用されました。この酵素は、DNAからピリジルオキソプチル（POB）塩基付加物を切除するためにも使用されています。さらに、精製DNAを3-ヌクレオシド一リン酸に加水分解するために、マイクロコッカス内因性ヌクレアーゼとともに使用されています。
別名	3'-エキソヌクレアーゼ; 脾臓ホスホジエステラーゼ; 3'-ヌクレオチドホスホジエステラーゼ; ホスホジエステラーゼ II; 脾臓エキソヌクレアーゼ; EC 3.1.16.1; 9068-54-6; PDE2

製品情報

種	ウシ
由来	牛の脾臓
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.16.1
CAS登□番号	9068-54-6
活性	> 5.0 ユニット/ mg タンパク質
代謝□路	モルヒネ依存症、特定生物体のバイオシステム；モルヒネ依存症、保存されたバイオシステム；プリン代謝、特定生物体のバイオシステム；プリン代謝、保存されたバイオシステム
単位定義	1ユニットは、pH 6.5、37°Cで30分間に2.0 mLの反□混合物中でΔA260が16に相当する酸溶解性ヌクレオチドを生成します。基質：RNA-Core。実際のA260は、ウラニルアセテート-過塩素酸試□で加水分解されていないRNAを沈殿させた後の上清で測定されます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C